

梨大生、頑張っています！！

発行：附属教育実践総合センター
2008年 7月8日

今、甲府市・甲斐市をはじめ県内の各地で教育ボランティア活動に梨大生が頑張っています。

ボランティア活動をしている学生の皆さんに聞いてみました。

「どんなことに心がけてボランティア活動に取り組んでいますか。」

- § わかりやすく。勉強を楽しんで欲しい。
- § 生徒に質問を出してもらえるように取り組んでいる。
- § なるべく多く中学生とコミュニケーションをとれるように。
- § 生徒の勉強の手助けができるように。
- § 生徒と仲良く。
- § なるべく怒らないで。でも悪いことをしていると指摘する。
- § 自分の教師を目指すための実力を養うと共に、生徒と触れる機会を増やしたい。
- § 生徒たちの立場に立つことを心がけています。
- § 特定の人のところに行かないように、全員を見るように心がけています。
- § 積極的に学生に話しかけるようにしている。
- § 静かに勉強できるような場所づくりをする。同じ目線に立つこと。
- § 少しでもこの講座で何かを得て帰ってもらえたらいいと思うので、声かけを心がけています。
- § 子どもたちとなかよくなれるように、笑顔で、できるだけ分かりやすく教えられるように心がけています。
- § 一緒に掃除をしたり、遊んだり、勉強以外でも子どもと一緒に楽しむ。



○写真撮影、御協力ありがとうございました。



「この活動を通じて、感じたことや学んだことは何ですか。」

- # 中学生の今の実態を知ることができた。
- # 自分の非力さを感じた。それは教えることの難しさや知識のなさすぎる点です。
- # 教えることの難しさが分かった。
- # 中学生は難しい時期なので、反発の問題があるけれど、教える立場は保つべきだということ。
- # 生徒たちとふれ合うことで、自分自身が生徒たちからパワーをもらっている気がします。生徒の「分かった」という声が励みになります。
- # 今の中学生の実態がよく分かった。
- # みんな、勉強ができるようになりたい気持ちはもっている。
- # 学習計画の立てられない子が多い。
- # みんなまじめだなと感じた。
- # 英語・数学を全く理解できない生徒がいる。難しい質問への対処。
- # 難しい、中学の知識の範囲で教えるのはきついです。
- # 子どもたちもそれぞれ考えていてこだわりがある。考え方がおもしろくて、勉強になる。
- # 担任の先生の指導方法を見ていて「こういう場合はこう言ったらいいんだ」とか「こんな方法もあるんだ」と勉強できます。